

厚生労働研究 難治性疾患等政策研究事業
「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」
平成 27 年度第一回総会プログラム

研究代表者: 滝川 一
(帝京大学医学部内科学講座主任教授)

日本医療研究開発機構研究費(AMED)「難治性の肝・胆道疾患に対する
治療介入の有効性についてのエビデンス作成のための研究」
平成 27 年度第一回総会と合同で行います

期日 : 平成 27 年 7 月 16 日(木) 10:00 ~ 16:30

場所 : ステーションコンファレンス東京
5階 503A+B+C+D

(分科会会場 : 4階 402-A、402-B)

平成 26 年度 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服事業
「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」
事務局: 帝京大学医学部内科学講座 田中 篤 (秘書 咩野 カヨノ)
〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL : 03-3964-1211 Ext.34647、FAX : 03-3964-6627
E-mail : a-tanaka@med.teikyo-u.ac.jp

<会場のご案内>

ステーションコンファレンス東京

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー4～6F

TEL 03-6888-8080(代表)

- ・JR 東京駅日本橋口直結
新幹線日本橋口改札徒歩1分、八重洲北口改札徒歩2分
- ・東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結



| | |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 開 会 | 10:00 |
| 1 . 研究代表者 挨拶 (研究代表者 滝川 一) | 10:00 ~ 10:05 |
| 2 . 各分科会からの今年度研究計画発表 (1) | 10:05 ~ 11:45 |
| (1) 劇症肝炎 (座長：持田 智) | 10:05 ~ 10:55 |
| 1) 劇症肝炎分科会：全体研究 | |
| | 持田 智 (埼玉医科大学消化器肝臓内科) |
| 2) 急性肝不全における HGF 測定の意義 | |
| | 井戸章雄 (鹿児島大学消化器疾患・生活習慣病学) |
| 3) 薬物性急性肝不全の高昏睡発現率に関する検討 | |
| | 滝川康裕 (岩手医科大学消化器内科肝臓分野) |
| 4) 急性肝不全における感染性合併症の検討 | |
| | 横須賀収 (千葉大学大学院医学研究院消化器・腎臓内科学) |
| 5) 急性肝不全に対する人工肝補助療法の標準化へ向けた取り組み | |
| | 織田成人 (千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学) |
| 6) Online HDF 標準化へ向けての課題 | |
| | 井上和明 (昭和大学藤が丘病院消化器内科) |
| (2) AIH 分科会 (座長：大平弘正) | 10:55 ~ 11:45 |
| 1) AIH 分科会の年度計画 | |
| | 大平弘正 (福島県立医科大学消化器・リウマチ膠原病内科) |
| 2) AIH 全国調査 | |
| | 大平弘正 (福島県立医科大学消化器・リウマチ膠原病内科) |
| 3) 急性肝炎期 AIH の新規診断基準と治療指針の策定 | |
| | 吉澤 要 (信州大学医学部内科第二) |
| 4) 重症度判定基準の再評価 今後の課題 | |
| | 銭谷幹男 (国際医療福祉大学臨床医学研究センター山王病院) |
| 5) AIH 患者における QOL 調査 | |
| | 大平弘正 (福島県立医科大学消化器・リウマチ膠原病内科) |
| 昼食・休憩 (11:45 ~ 12:45) | |
| 3 . 研究分担者会議 (昼食時): 4 階 402-C | 11:55 ~ 12:25 |

4. 各分科会からの今年度研究計画発表(2)

12:45~14:45

(3) PBC分科会(座長:田中 篤)

12:45~13:45

1) 原発性胆汁性肝硬変第16回全国調査

廣原淳子(関西医科大学内科学第三講座)

2) PBCにおいて胆管細胞破壊に關与する細胞集団の階層性研究

下田慎治(九州大学病態修復内科学)

3) 大西班登録 PBC 症例の追跡調査

松崎靖司(東京医科大学茨城医療センター消化器内科)

4) 原発性胆汁性肝硬変症例に対するベザフィブラート追加時のUDCA投与量の検討

山際 訓(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)

5) 肝不全に至ったPBC症例の調査研究

中村 稔(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・新興感染症病態制御学系専攻・
肝臓病学講座、国立病院機構・長崎医療センター・臨床研究センター)

6) 原発性胆汁性肝硬変における肝移植症例の臨床病理学的検討 ~長期生存例を中心に~

橋本悦子(東京女子医科大学消化器内科)

7) PBCの診療ガイドライン(2012年)改定へ向けた取り組み

小森敦正(国立病院機構・長崎医療センター・臨床研究センター)

(4) 肝内結石・硬化性胆管炎分科会(座長:田妻 進)

13:45~14:45

1) 硬化性胆管炎・全国調査

田中 篤(帝京大学医学部内科学講座)

2) 小児期発症の原発性硬化性胆管炎の腸内細菌叢の検討

藤澤知雄(済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科)

3) 硬化性胆管炎診断基準と重症度分類・病理から

能登原憲司(倉敷中央病院病理診断科)

4) 硬化性胆管炎診断基準と重症度分類・画像から

中沢貴宏(名古屋第二赤十字病院消化器内科)

5) 硬化性胆管炎診療指針

伊佐山浩通(東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

6) 肝内結石コホート調査

森 俊幸(杏林大学医学部外科学)

7) 肝内結石症診断基準:重症度分類と診療ガイドライン

露口利夫(千葉大学大学院医学研究院腫瘍内科学)

休 憩(14:45~15:00)

5 . PBC・PSC についての臨床研究計画 (AMED 班) 15:00 ~ 15:30

- 1) PBC の皮膚搔痒感に対するナルフラフィン塩酸塩の有効性の検証
- 2) PSC に対するベザフィブラートの有効性の検証

田中 篤 (帝京大学医学部内科学講座)

6 . 各分科会からの今年度研究計画発表 (3) 15:30 ~ 16:20

(6) 門脈血行異常症 (座長 : 森安史典) 15:30 ~ 16:20

- 1) 門脈血行異常症分科会の昨年度進捗状況と本年度の計画

森安史典 (東京医科大学臨床医学系消化器内科学分野)

- 2) 門脈血行異常症に関する全国疫学調査 (中間報告)

大藤さところ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)

- 3) 門脈血行異常症に関する定点モニタリング (進捗報告)

大藤さところ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)

- 4) 検体保存センターのこれまでと今後

橋爪 誠 (九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座)

7 . 事務局連絡 16:20 ~ 16:25

- 旅費精算
- 研究費執行
- 第 2 回総会、APASL2016 AIH/PBC サテライトシンポジウムのご案内

8 . 閉会の挨拶 (研究代表者 滝川 一) 16:25 ~ 16:30

閉 会 16:30

< ワーキンググループ会合 >

劇症肝炎分科会 (402-A) 10:55 ~ 11:45

肝内結石・硬化性胆管炎分科会 (402-B) 10:55 ~ 11:45

AIH 分科会 (402-A) 10:05 ~ 10:55

PBC 分科会 (402-B) 10:05 ~ 10:55

移植分科会 (402-A) 15:30 ~ 16:20

厚生労働研究 難治性疾患等政策研究事業
「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」
平成 27 年度第二回総会プログラム

研究代表者: 滝川 一
(帝京大学医学部内科学講座主任教授)

日本医療研究開発機構研究費(AMED)「難治性の肝・胆道疾患に対する
治療介入の有効性についてのエビデンス作成のための研究」
平成 27 年度第二回総会と合同で行います

期日 : 平成 28 年 1 月 21 日(木) 10:00 ~ 16:40

場所 : ステーションコンファレンス東京
5階 503A+B+C+D

(分科会会場 : 4階 402-A、402-B、402-C)

平成 27 年度 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業
「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」

事務局: 帝京大学医学部内科学講座 田中 篤 (秘書 咩野 カヨノ)

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL : 03-3964-1211 Ext.34647、FAX : 03-3964-6627

E-mail : a-tanaka@med.teikyo-u.ac.jp

<会場のご案内>

ステーションコンファレンス東京

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー4～6F

TEL 03-6888-8080(代表)

- ・JR 東京駅日本橋口直結
新幹線日本橋口改札徒歩1分、八重洲北口改札徒歩2分
- ・東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結



| | |
|--|---------------|
| 開 会 | 10:00 |
| 1. 研究代表者 挨拶 (研究代表者 滝川 一) | 10:00 ~ 10:05 |
| 2. 各分科会からの発表(1) | 10:05 ~ 12:05 |
| (1) 劇症肝炎分科会(座長:持田 智) | 10:05 ~ 11:05 |
| 1) わが国における急性肝不全および遅発性肝不全の実態報告(2014年) - 平成27年度全国調査 - | |
| 持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科) | |
| 2) Acute on chronic liver failure の多施設共同調査(パイロットスタディ) | |
| 持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科) | |
| 3) WG アンケート最終報告:劇症肝炎の全国症例分布から導かれること | |
| 藤原 慶一(千葉大学大学院医学研究院消化器・腎臓内科学) | |
| 4) 自己免疫性急性肝不全における感染性合併症の検討:全国集計データを含めた検討 | |
| 安井 伸(千葉大学大学院医学研究院消化器・腎臓内科学) | |
| 5) 薬物性肝障害の重症化要因に関する検討 | |
| 滝川 康裕(岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野) | |
| 6) 急性肝不全におけるHGF測定の意義 | |
| 森内 昭博(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学) | |
| 7) 急性肝不全治療の合併症 Online HDF とステロイドパルスをめぐる | |
| 井上 和明(昭和大学藤が丘病院消化器内科) | |
| 8) 劇症肝炎患者の脳死肝移植登録状況と移植実施率、待機死亡率に関する調査 | |
| 玄田 拓哉(順天堂大学医学部附属静岡病院) | |
| (2) AIH分科会(座長:大平 弘正) | 11:05 ~ 12:10 |
| 1) 急性肝炎期AIHの病理所見 | |
| 原田 憲一(金沢大学医薬保健研究域医学系形態機能病理学) | |
| 2) 急性肝炎期自己免疫性肝炎の診断指針作成 臨床所見 | |
| 吉澤 要(信州大学医学部附属病院消化器内科) | |
| 3) 自己免疫性肝炎全国調査の集計結果報告 | |
| 有永 照子(久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門) | |
| 4) 小児自己免疫性肝炎全国調査結果報告 | |
| 十河 剛(済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科) | |
| 5) 全国調査からみた自己免疫性肝炎重症度判定基準の妥当性 | |
| 鈴木 義之(虎の門病院分院臨床検査部) | |

- 6) A I H患者におけるQ O L 調査
高橋 敦史 (福島県立医科大学消化器・リウマチ膠原病内科)
- 7) 小児のP S CとA I Hのoverlap
梅津 守一郎 (済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科)

昼食・休憩 (12:10~12:55)

3 . 研究分担者会議 (昼食時): 4 階 402-A 12:20 ~ 12:40

4 . 各分科会からの発表 (2) 12:55 ~ 14:30

(3) P B C分科会 (座長: 田中 篤) 12:55 ~ 14:30

- 1) 原発性胆汁性肝硬変全国調査
廣原 淳子 (関西医科大学内科学第三講座)
- 2) P B C患者におけるQ O L 調査
三浦 幸太郎 (帝京大学医学部内科学講座)
- 3) P B Cにおける胆管細胞破壊に關与する細胞集団の階層性研究
下田 慎治 (九州大学大学院病態修復内科学)
- 4) 大西班登録 PBC 症例における追跡調査データの解析
本多 彰 (東京医科大学茨城医療センター消化器内科)
- 5) ベザフィブラート投与 PBC 症例におけるU D C A 投与量の検討
山際 訓 (新潟大学大学院医歯学総合研究科・消化器内科学分野)
- 6) P B Cにおける皮膚搔痒に対するナルフラフィン塩酸塩の有効性の検証 (臨床試験)
田中 篤 (帝京大学医学部内科学講座)
- 7) 原発性胆汁性肝硬変の肝移植例に關する臨床病理学的検討
橋本 悦子 (東京女子医科大学消化器内科)
- 8) 肝移植に至ったP B C症例の特徴
中村 稔 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・新興感染症病態制御学系専攻・
肝臓病学講座、国立病院機構・長崎医療センター・臨床研究センター)
- 9) 原発性胆汁性肝硬変に対する肝移植後予後因子に關する多施設前向き研究
江川 裕人 (東京女子医科大学消化器外科)

休憩 (14:30~14:45)

5 . 各分科会からの発表 (3) 14:45 ~ 16:30

(4) 肝内結石・硬化性胆管炎分科会 (座長: 田妻 進) 14:45 ~ 15:45

- 1) P S C 2015 年全国調査
有住 俊彦 (帝京大学医学部内科学講座)

- 2) 硬化性胆管炎診断基準、重症度分類
中沢 貴宏 (名古屋第二赤十字病院消化器内科)
- 3) PSC診断におけるIDUS/POCSの有効性
芹川 正浩 (広島大学病院消化器・代謝内科)
- 4) 肝内結石症コホート調査
鈴木 裕 (杏林大学医学部外科)
- 5) 肝内結石診断基準・重症度分類・診療ガイドライン策定
露口 利夫 (千葉大学大学院医学研究院腫瘍内科学)
- 6) PSCに対するベザフィブラートの有効性の検証 (医師主導治験計画)
田中 篤 (帝京大学医学部内科学講座)
- 7) PSCを罹患し肝移植適応と判断された患者に関する後ろ向き調査
赤松 延久 (東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)
- (5) 門脈血行異常症分科会 (座長: 森安 史典) 15:45 ~ 16:30
- 1) 門脈血行異常症に関する新規ガイドライン作成の進捗状況と今後の予定
古市 好宏 (東京医科大学臨床医学系消化器内科学分野)
- 2) 門脈血行異常症に関する全国疫学調査
大藤 さとこ (大阪市立大学公衆衛生学)
- 3) 門脈血行異常症に関する定点モニタリング
大藤 さとこ (大阪市立大学公衆衛生学)
- 4) 検体保存センターの在り方と今後の展望
赤星 朋比古 (九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座)

6. 事務局連絡

16:30 ~ 16:35

- 旅費精算
- 研究費執行
- 研究報告書作成
- PBCの病名変更について
- APASL2016 AIH/PBC satellite symposium についてのご連絡

7. 閉会の挨拶 (研究代表者 滝川 一)

16:35 ~ 16:40

閉 会

16:40

<ワーキンググループ会合>

| | |
|------------------------|---------------|
| AIH分科会 (402-A) | 10:05 ~ 11:00 |
| 劇症肝炎分科会 (402-B) | 11:00 ~ 11:55 |
| 肝内結石・硬化性胆管炎分科会 (402-C) | 11:00 ~ 11:55 |
| 移植分科会 (402-A) | 15:45 ~ 16:30 |